

UAV撮影コース別精度管理表(数値地形図作成)

地区名 地名	○○○	カメラ	名称	○○○	計 画			作機 業名	○○○
			画素数	○○ pixel × ○○	地上画素寸法	基準面高	対地高度		
撮影日時	飛行方向	レンズ	名称	○○○	2 cm	12 m	58 m	主 任 者	○○ ○○ 印
○年 ○月 ○日			焦点距離	○○ mm	カメラシャッター速度	○年	重複率点検方法		
h:m 10:16~10:37	W N E S	ISO	400	シャッター速度	1/640秒	重複率点検方法		社 内 検 査 日	○年 ○月 ○日
風 速 2~3 m/s		画像記録方式	RAW, TIFF, ...		目視または使用ソフト名など		社 内 検 査 日		

数値(青字)はあくまで参考例としての値です

ファイル名	コース番号	写真番号	採 否	コース方向重複度(最小OL)	航跡のずれ	色調の良否	ハレーション・暗影部	ボケ・ブレ	ゴミ・ノイズ	隠蔽部の有無	対標明否	障 害 事 項 そ の 他
A1011.jpg	C-2	1001	○	61%	2.3 m	レ	レ	レ	レ	レ	○	
A1012.jpg	C-2	1002	○	60%								
A1013.jpg	C-2	1003	○	60%	1.5 m	レ	レ	レ	レ	レ	レ	
A1014.jpg	C-2	1004	○	62%	2.2 m	レ	レ	レ	レ	レ	○	
A1015.jpg	C-2	1005	○	61%	2.5 m	レ	レ	レ	レ	レ	○	
A1016.jpg	C-2	1006	○	61%	2.1 m	レ						
A1017.jpg	C-2	1007	○	60%	2.5 m	レ						
A1018.jpg	C-2	1008	○	63%	2.4 m	レ	レ	レ	レ	レ	○	
A1019.jpg	C-2	1009	○	61%	2.3 m	レ	レ	レ	レ	レ	○	
A1020.jpg	C-2	1010	○	60%	2.2 m	レ	レ	レ	レ	レ	○	
A1021.jpg	C-2	1011	○	62%	2.5 m	レ	レ	レ	レ	レ	○	
A1022.jpg	C-2	1012	○		1.9 m	レ	レ	レ	レ	レ	○	
平均及集計				(最小値) 63%	(最大) 4.3%							

○・×、○・レ、明・不明など、記載方法は問いません。
例えば、ハレーション・暗影部では原因となった地物(池、屋根など)、
対標明否では確認した対標の番号を記載しても構いません。

対地高度58mならば、その10%(マニュアル第27条一)は
5.8mなので、5.8m以内なら問題ありません。
この事例では最大2.5mです。

撮影した空中写真の点検は全数点検であり、本精度管理表への記載は空中写真一枚づつの記載が標準です。
ただし、枚数が多すぎる場合で、かつ、精度管理表の全項目について問題が無い写真はまとめて記載しても構いません。

2.5m(最大) / 58m(対地高度) → 4.3%

コース番号	写真番号	1010	1009	1008	1007	1006	1005	1004	1003	1002	1001	最小SL (%)				
C-1																
	コース間重複度(%)	31	31	32	33	32	32	31	30	30	31	30%				
C-2																
	コース間重複度(%)	31	30	31	32	32	33	31	30	35	34	33	32	30%		
C-3																
	コース間重複度(%)	1036	1035	1034	1033	1032	1031	1030	1029	1028	1027	1026	1025	1024	1023	